

音楽 評価規準 【5年】

扱い月	扱い時数 年間計 50	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)										教育基本法との対照 /他教科等との関連			
						A 表現			B 鑑賞		[共通事項] (1)に関する事項								
						歌唱	器楽		音楽づくり		鑑賞(1)		ア	イ					
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア		イ		
4	随時	[巻頭教材]	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。		夢色シンフォニー	○	○	○									(旋律/音色)		創造性を培う/公共の精神
	毎時	[スキルアップ]	(1) 曲想とフレーズや強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能や、拍に合わせ全体の響きを聴いて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色、フレーズ、音楽の縦と横との関係、リズムや強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 強弱を意識して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱や手拍子によるリズムアンサンブルに親しむ。	(歌声とリズムのトレーニング)	花のおくりもの クワップ プレンス	○	○	○									(旋律/音色/強弱/音の重なり)	(旋律/音色/強弱/音の重なり) フォルテ/メゾ・フォルテ/メゾ・ピアノ/ピアノ/アクセント/速度記号	創造性を培う/公共の精神
	2	(こいぼんのうた みんなのうた)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、リズム、強弱などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆こいのぼり	○	○	○									(旋律/リズム)		伝統と文化の尊重
5	4	1 和音や低音のはたらき	(1) 曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 音の重なりや和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。	低音のはたらきを感じ取って演そうしよう 和音のはたらきを感じ取ろう 和音や低音のはたらきを感じ取って演そうしよう	茶色の小びん (和音のひびきに合わせてポーズを試みよう。) ごきょうの人々	○	○		○	○	○						音の重なり/音階/調/和音のひびき	音の重なり/音階/調/和音のひびき へ音記号/くり返し記号・番かっこ・2番かっこ/ハ長調の主な和音/ハ長調の音階	創造性を培う
	2	(音のスケッチ)	(1) 和音と旋律の関わり、旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律や和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 和音と旋律との関わりや、和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。	和音に合わせてせんりつをつくらう	☆和音に合わせてせんりつをつくらう							○	○	○			旋律/和音のひびき/反復/変化	旋律/和音のひびき/反復/変化	
6	6	2 アンサンブルのみりよく(合唱)	(1) 曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見いだして聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちで工夫して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	合唱のひびきをきき比べよう 表現をくふうしてきき合いながら歌い合わせよう	◎いろいろな合唱 花 ハロー・シャイニングブルー	○								○	○		音色/音の重なり/縦と横との関係/強弱	音色/音の重なり/縦と横との関係/強弱	創造性を培う/幅広い知識と教養
	7																		

扱い 月	扱い 時数 年間計 50	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)										教育基本法との対照 /他教科等との関連					
						A 表現						B 鑑賞		[共通事項] (1)に関する事項							
						歌唱			器楽			音楽づくり					鑑賞(1)				
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア		イ	ア	イ		
	毎時	[めざせ 楽器名人]	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色やフレーズ、拍、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部のかけ合いや重なりを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーアンサンブルに親しむ。	かけ合いや重なりを生かして演そうしよう	星笛					○	○	○							(拍/フレーズ/縦と横との関係)	拍/フレーズ/縦と横との関係 8分の6拍子/スラー/(全休ふ(発展))	創造性を培う



扱い月	扱い時数 年間計 50	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)										教育基本法との対照 /他教科等との関連					
						A 表現						B 鑑賞		[共通事項] (1)に関する事項							
						歌唱		器楽		音楽づくり		鑑賞(1)									
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア		イ				
1	2	(にっぽんのうた みんなのうた)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、リズム、反復、変化などを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆スキーの歌	○	○	○											(旋律/音色/音の重なり/強弱)		伝統と文化の尊重
	3	7 音楽のききどころ	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲の特徴を見いだしながら聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	曲のおもしろいところを見つけてきこう	◎つるぎのまい											○	○	旋律/反復/変化/呼びかけとこたえ/速度	旋律/反復/変化/呼びかけとこたえ/速度	創造性を培う/幅広い知識と教養	
2	3 (選択)	8 思いをこめた表現	(1) 曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏したり歌ったりするかについて思いや意図をもつ。 (3) 音や声を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	気持ちを合わせて、きき合いながら演そうしよう 音楽を大切にしながら、心をこめて歌おう	ルパン三世のテーマ 君をのせて	○	○	○										(今まで学んだものを生かす)		創造性を培う/公共の精神	
	2	(音のスケッチ)	(1) 反復するリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズムや、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) リズムのずれの面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、インターロッキングの音楽に親しむ。	ずれの音楽を楽しもう	◎クラッピング ミュージック ☆レッツゴーのリズムをずらして遊ぼう											○	○	縦と横との関係/リズム	縦と横との関係/リズム	創造性を培う/幅広い知識と教養	
3	2																				

